



01

カヌーを漕いで、 「釧路湿原」の春の風景を満喫する



湿原としては日本最大面積を誇る釧路湿原。専門ガイドが同乗するカヌーの旅に出かければ、春風がそよぐ広大な湿原で癒しの時を満喫できます。沿岸には芽吹き始めた新緑が目に見え、水量豊富な春は、視界が開ける季節のため、タンチョウやオジロワシ、エゾシカなど野生動物との出会いに期待が高まります。

03

「釧路」ならではの 独特な地元グルメを味わう



釧路は北海道有数の美食の宝庫。海鮮料理はよく知られていますが、その他にも独特な発展を遂げた釧路ならではの地元グルメがたくさんあります。各店でオリジナルに味付けされた鶏のから揚げ「ザンギ」、様々な海の幸を網焼きにした「炉端焼き」、熱々の鉄板にスパゲッティとトンカツを盛りつけた「スパカツ」などが特に有名。どれか一味味わってみようか迷ってしまうこと請け合いです。

02

「釧路和商市場」でご当地グルメと ショッピングを堪能する



釧路駅から徒歩わずか1分の「釧路和商市場」は、「函館朝市」、「札幌二条市場」と並ぶ北海道三大市場の一つ。軒を連ねる約60軒の店舗では、新鮮な海の幸、水産加工物、乾物などを豊富に取り揃えており、正に釧路市民の台所と言える存在です。新鮮な食材のショッピングを堪能しつつ、店主と旬の食材について話を交わらせるなど、様々な楽しみの詰まった市場です。

04

レトロな雰囲気にも包まれる「釧路赤ちょう ちん横丁」で心行くまで酔いしれる



昭和の面影を色濃く残す「釧路赤ちょうちん横丁」は、JR釧路駅から約1キロ。道内最古の屋台村には、狭い路地に25軒ほどの個性あふれる居酒屋や飲食店が立ち並びます。店主や他のお客さんと過ごす時間は他では味わえない楽しい時間。きっとお気に入りの1軒が見つかります。

05

原生林を流れる「阿寒川」で ニジマス釣りを体験する



道東のニジマス釣りと言えば、阿寒川の川釣りが最高のスポット。阿寒川の魅力は、流域が美しい原生林であることから生まれる。変化に富んだ景観です。流れを包む自然環境は、人の手が全く入っていない原始的な美しさ。よほどの大雨でない限り水量が安定しているのも魅力の一つです。

07

春の到来を告げる 「ミズバショウ」を鑑賞する



阿寒湖畔エコミュージアムセンター裏側の湿地では、毎年4月下旬～5月中旬にミズバショウの白い花が競い合うように一面に咲き乱れ、春の訪れを告げてくれます。ミズバショウの花の白く丸まった部分は、仏炎苞（ぶつえんほう）と呼ばれるつぼみ。種子を実らせるのは、つぼみの中の、上部にツブツブがある棒状の部分です。

09

「阿寒湖砕氷帯観光遊覧」で、氷を 割りながら進む船の迫力を体感する



阿寒湖の遊覧船は毎年4月下旬から5月初めに運行を開始します。その営業開始1週目だけは、期間限定で砕氷帯観光遊覧船を運行。一面に凍り付いた湖面を割りながら突き進む、阿寒湖だけの貴重な体験です。遊覧船からは雌阿寒岳、雄阿寒岳と阿寒湖のハーモニーが織りなす壮麗な景色も堪能できます。氷を砕く爽快な乗船体験で、寒さ吹き飛ばすこと請け合います。

06

「ポッケ」から 地球の息遣いを感じ取る



ポッケとはアイヌ語の「煮え立つ」という意味で、地底から噴き出す熱泥と火山ガスが混ざって沸き立つ様子を指しています。吹き出す泥は約97度にもなり、「泥火山」とも称されます。この自然現象を観察するのに最適なのが、阿寒湖畔エコミュージアムセンター裏側のポッケ遊歩道。地球が呼吸しているかのように感じられる格好のネイチャースポットです。

08

「阿寒湖温泉街」の散策を楽しむ



阿寒湖温泉街にきたなら、街歩きも楽しみの一つ。「阿寒湖アイヌコタン」、「幸運の森商店街」、「まりも里商店街」という3つのゾーンで構成され、60軒以上の土産物店や飲食店があります。特に土産物店では、木彫りをはじめとする工芸品が豊富に取り揃えられ、間近で職人の技を見ることもできます。

10

「阿寒湖アイヌコタン」で アイヌ文化を身近に感じる



阿寒湖温泉街のアイヌコタンには、20軒以上の工芸品や土産物を扱う店が軒を連ねます。また、北海道の味やアイヌ料理を楽しむこともでき、アイヌ民族の文化を身近に体感できるスポットです。アイヌ古式舞踊を上演する阿寒湖アイヌシアター「イコロ」では、「古式舞踊 × 現代舞踊 × デジタルアート」による新しい演出、阿寒ユークラ「ロストカムイ」も上演中です。

釧路・阿寒湖観光公式サイト
SUPER FANTASTIC
Kushiro Lake Akan



釧路・阿寒観光の詳細はこちら
宿泊情報・その他アクセス情報などもご覧いただけます。
<http://ja.kushiro-lakeakan.com/>



01

「福司酒造」の 芳醇な日本酒を味わう



福を司どり、福を招くという願いを込めて命名された「福司酒造」は、大正8年（1919年）の創業当時から地元の人々に愛されてきた釧路を代表する酒蔵です。釧路の大地に濾過された伏流水で製造した銘酒を堪能します。「福司」の名が示すとおり、芳醇な酒の香りとともに幸福感が広がります。

02

「米町ふるさと館」を訪れ、 時の旅人になる



1900年に建設された釧路最古の木造家屋に入ると、まるで古き良き時代にタイムスリップしたかのよう。海産物商店兼住宅だった米町ふるさと館は、当時の人々の生活用品や街並みの写真が展示され、明治以降のストーリーを物語っています。さあ、時の旅人になってみましょう！

03

「千本タイマツ」に参加して、 大自然に感謝を伝える



毎年9月、10月に阿寒湖で開催される「千本タイマツ」は、アイヌ民族の火の神と北の大地に感謝する祭りです。マリモを育む阿寒湖の豊かな自然を護ってほしいという祈りをこめてタイマツを灯します。人々がタイマツを手に持ち、民族音楽に導かれ、阿寒湖温泉街からアイヌコタンへと進んで行きます。

04

「滝見橋の紅葉」を観賞して、 秋を感じる



滝見橋は、阿寒湖の源流部で、阿寒湖と太郎湖から流れ込む豊かな水が作り出す滝を鑑賞できる絶景スポットです。例年9月下旬から10月上旬が紅葉のベストシーズン。清流の間をカエデ、モミジ、カツラが赤と黄色のグラデーションを織りなし、優美な秋の趣を演出します。

05

「白湯山」に登り、阿寒湖と周囲の 山々のパノラマを一望する



阿寒湖温泉街の南に位置する標高950mほどの「白湯山」は、紅葉をはじめ、温泉の流れる小川、沸き立つポッケ等の見どころがあり、爽やかな秋のハイキングに最適です。山頂の展望台からは、北側に阿寒湖と雄阿寒岳、反対側に雌阿寒岳のパノラマを一望できます。

07

「阿寒湖温泉」で心身共に温まり、 ゆっくりとしたひと時を楽しむ



秋が深まり、空気が冷たくなる時期、心身ともに温まる温泉でのひと時は最高の幸せです。阿寒湖畔にある温泉は北海道でも屈指の名泉。阿寒湖畔の多くのホテルには露天風呂があり、入浴しながら阿寒湖とその周辺の山々の壮大な眺めを楽しむことができます。

09

「ヤイタイ島の白龍神社」を訪れ、 パワースポットの力を感じる



モーターボートに乗って阿寒湖四島の一つである「ヤイタイ島」を訪ねます。周囲約300mのこの無人島に白龍神王を祀る神社があり、阿寒湖のパワースポットと言われています。強いパワーの中で雌阿寒岳、雄阿寒岳、フップシ岳が連なる壮大な山並みを眺めれば、心に残る思い出となります。

06

「カナディアンカヌー」を漕いで、 阿寒湖の大自然を満喫する



阿寒湖で、専門ガイドと共にカナディアンカヌーを漕ぎ、原生林に近接する阿寒湖畔を巡ります。水面に映る湖畔の景色は幻想的で、オジロワシやミサゴ等、珍しい野鳥との出会いも期待でき、大人も子供も大いに楽しむことができます。

08

「光の森」を散策して、 四季折々の自然の魅力を堪能する



認定ガイド「森の案内人」の同行が義務付けられている光の森ウォーキングは、北海道の原始林を五感で感じる絶好の機会です。光の森では樹齢800年の巨木と出会い、ポッケ（泥火山）を観察することができます。秋は紅葉が美しく、足元には様々なキノコも生えており、楽しみは尽きません。

10

「アイヌ古式舞踊」を鑑賞し、 アイヌ文化に触れる



国の重要無形民俗文化財に指定され、ユネスコ世界無形文化遺産にも登録されたアイヌ古式舞踊は、アイヌの人々により伝承されてきた、カムイ（神々）や祖先に対する敬意や感謝を捧げる表現です。阿寒湖アイヌシアター「イコロ」で表現豊かな古式舞踊を鑑賞し、最後は一緒に踊ってアイヌ民族の文化を体感します。



釧路・阿寒湖観光公式サイト
SUPER FANTASTIC
Kushiro Lake Akan



釧路・阿寒観光の詳細はこちら
宿泊情報・その他アクセス情報などもご覧いただけます。
<http://ja.kushiro-lakeakan.com/>



冬の釧路・阿寒だからこそ体験できるアクティビティの数々。
あなたは何を体験しますか？

01

「釧路湿原」の幻想的な雪と 氷の世界をスノーシューで散策する



雪と氷に覆われた冬の釧路湿原は、静かで広大な幻想世界。雪とダイヤモンドダストが舞う雪原の中を、スノーシューを履いてのんびりと散策します。冬に活動する動物たちの様子を観察できるほか、タンチョウにも出会えるかもしれません。

03

「スケート場」で北海道の 定番スポーツを体験する



北海道で人気のスケートは釧路でも非常に盛んです。釧路には多くのスケート場があり、一般のスケート靴のほか、スピードスケートやアイスホッケー用の靴もレンタルできます。広々としたリンクで氷上を滑る快感を味わったり、迫力満点の氷上スポーツを観戦したり、ワクワクする体験を楽しめます。

02

冬の「釧路湿原」を カナディアンカヌーで進む



白銀と静粛に包まれた冬の釧路湿原。車や徒歩では入れないその源流部を、専門ガイドと一緒にカヌーで巡ります。冷たく澄んだ空気を五感で味わい、キラキラと輝く霧氷や、エゾシカ、オジロワシなど野生動物との出会いを体験することができます。

04

「SL 冬の湿原号」に乗り 釧路湿原の雪景色を観賞する



一面雪景色の中を進む SL 冬の湿原号は全行程 90 分。豪快に鳴り響く汽笛に白い蒸気、昔ながらの外観はレトロな魅力が満載です。現地ガイドの解説を聞きながら、窓の外を見るところは水墨画と見紛うほど静かで優雅な大自然。運が良ければタンチョウやエゾシカ、オジロワシの姿も見ることができま

05

豪華な海の幸でつくる 「勝手井」に舌鼓を打つ



北海道三大市場の一つ「釧路和商市場」には新鮮な海の幸が集まっています。市場で白いご飯を盛った丼に、自分の好きな魚介類をのせていくのが名物「勝手井」最大の魅力。花咲ガニ、サンマ、ボタニエビ、紅鮭、ホタテ、ウニ、マグロ、モガニなど豊富な海鮮は、どれも幸せを感じるおいしさです。

07

結氷した湖の上で 「阿寒湖氷上フェスティバル」を楽しむ



阿寒湖で毎年 2 月初旬～3 月中旬に開催される「阿寒湖氷上フェスティバル」では、毎晩約 300 発の花火が澄んだ夜空に鮮やかな花を咲かせます。アイヌ民族の伝統儀式や各種氷上アトラクションなどイベントが盛りだくさんで、大人も子ども也大いに楽しめます。

09

「アイヌ芸術」を鑑賞しアイヌ文化を 体験する



「あかん遊久の里鶴雅」では、阿寒湖の代表的木彫家、藤戸竹喜と瀧口政満の彫刻作品を多数展示しています。精緻で優美な手彫りの作品一つ一つに、先人への敬意と大自然への感謝が刻み込まれています。これらの芸術作品を通してアイヌ民族の文化に触れてみてください。



釧路・阿寒観光公式サイト
SUPER FANTASTIC
Kushiro Lake Akan



釧路・阿寒観光の詳細はこちら
宿泊情報・その他アクセス情報などもご覧いただけます。
<http://ja.kushiro-lakeakan.com/>

06

「阿寒国際ツルセンター【グルス】」で特別 天然記念物タンチョウを間近で観察する



阿寒は特別天然記念物タンチョウの生息地・越冬地で、古くからタンチョウを保護してきた、人工給餌発祥の地でもあります。1996 年開設の「阿寒国際ツルセンター【グルス】」はタンチョウ専門の観察・研究施設で、自然に近い状態で飼育されるタンチョウを通年観察できます。多い時は 300 羽近い野生のタンチョウを見ることができます。

08

「国設阿寒湖畔スキー場【ウタラ】」 で壮大な景色の中を滑走する



雪質が非常に優れた「国設阿寒湖畔スキー場【ウタラ】」では、スキーを滑りながら阿寒湖と雄阿寒岳の壮大な景色を眺めることができます。コースは初・中級と上級の 2 種類のほか、スノーボード用のボードパークや子どもの雪遊び用キッズパークも備えており、一般客から競技専門のスキーヤーまで多くの人が訪れます。また、スキー・スノーボード一式、ソリ、ウェアなどのレンタルも充実しています。

10

厳冬の「阿寒湖温泉」で 癒しのひと時を過ごす



阿寒湖温泉は北海道有数の温泉観光地です。中でも寒い冬に「阿寒湖温泉」に浸かるのは最高に幸せな癒しのひと時。阿寒湖温泉の多くのホテルには露天風呂もあり、温泉に浸かりながら目の前に広がる阿寒湖と山々の雄大な風景を楽しめます。心身が温まる至福の時間です。